



## 平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月8日

上場会社名 はごろもフーズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2831 URL https://www.hagoromofoods.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 憲一  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営企画室担当 (氏名) 川隅 義之 TEL 054-288-5200  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	20,311	0.7	648	1.6	781	14.8	417	△39.4
30年3月期第1四半期	20,177	△3.5	638	△47.8	681	△49.8	688	△28.0

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 572百万円 (△35.0%) 30年3月期第1四半期 880百万円 (78.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	22.17	—
30年3月期第1四半期	36.59	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	49,028	27,079	55.2	1,438.65
30年3月期	48,028	26,676	55.5	1,417.25

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 27,079百万円 30年3月期 26,676百万円

(注) 平成31年3月期第1四半期の期首より、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を適用しており、平成30年3月期については遡及適用後の数値を記載しています。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期（予想）	—	9.00	—	18.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成30年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成31年3月期（予想）の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しています。株式併合を考慮しない場合の平成31年3月期（予想）の1株当たり期末配当金は9円となり、1株当たり年間配当金は18円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	40,900	△0.7	1,000	△22.7	1,200	△9.3	800	△42.0	42.50
通期	79,500	△0.4	1,600	13.8	2,000	18.0	1,200	△27.7	127.51

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は、平成30年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施する予定です。平成31年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しています。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	20,650,731株	30年3月期	20,650,731株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	1,828,018株	30年3月期	1,828,018株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	18,822,713株	30年3月期1Q	18,823,101株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、業績の進捗に応じ予想を修正することがあります。

（株式併合後の配当及び連結業績予想について）

当社は、平成30年6月28日開催の第89期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成30年10月1日を効力発生日として、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施する予定です。なお、株式併合考慮前に換算した平成31年3月期の配当予想および連結業績予想は以下のとおりです。

1. 平成31年3月期の配当予想

1株当たり配当金 第2四半期末 9円00銭（注1） 期末 9円00銭（注2）

2. 平成31年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 第2四半期（累計） 42円50銭 通期 63円75銭

（注1）第2四半期末の配当は、株式併合実施前の株式数に対して支払われます。

（注2）株式併合考慮前に換算した配当額です。

（注3）平成31年3月期の年間配当金（株式併合考慮前）は18円00銭となります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報) .....	8
3. 平成31年3月期第1四半期決算短信(連結)補足説明 .....	9
(1) 売上高・利益の増減要因等 .....	9
(2) 販売費及び一般管理費の内訳 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループは、テレビ・新聞・雑誌・インターネットなどの媒体を活用した広告宣伝活動を展開し、ブランド力の強化を図りました。当連結会計年度は、当社を代表するブランドである「シーチキン」の誕生60周年にあたり、テレビCM「シーチキン食堂」と連動した販売促進活動を積極的に展開しましたが、価格改定した削りぶし等の販売が減少し、売上高は前年同期比0.7%増の203億11百万円に留まりました。

利益面では、前連結会計年度に実施したかつお製品等の価格改定の効果が現れたものの、販売奨励金や広告宣伝費が増加したことにより、営業利益は6億48百万円（前年同期比1.6%増）となりました。海外関連会社による持分法による投資利益が増加したことにより経常利益は7億81百万円（同14.8%増）となりました。特別損失にマカロニ製品の回収費用を計上したことに加え、税務上の繰越欠損金を持つ連結子会社を吸収合併したことによる特殊な要因のあった前連結会計年度に比べて税金費用が増加したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億17百万円（同39.4%減）となりました。

なお、当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っていないませんが、製品群別の販売動向は以下のとおりです。

表：製品群別売上高（連結）

（単位：千円、%）

製品群		前年同期		当第1四半期		増減		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	率	
製 品	家 庭 用 食 品	ツナ	8,465,757	42.0	8,925,741	43.9	459,984	5.4
		デザート	1,367,840	6.8	1,353,127	6.7	△14,712	△1.1
		パスタ&ソース	1,954,193	9.7	1,933,836	9.5	△20,357	△1.0
		総菜	1,943,783	9.6	1,963,330	9.7	19,547	1.0
		削りぶし・のり・ふりかけ類	1,427,906	7.0	1,308,337	6.4	△119,569	△8.4
		ギフト・その他食品	888,845	4.4	883,421	4.4	△5,424	△0.6
		計	16,048,326	79.5	16,367,795	80.6	319,468	2.0
	業務用食品	3,591,013	17.8	3,394,751	16.7	△196,261	△5.5	
	ペットフード・バイオ他	421,892	2.1	447,144	2.2	25,251	6.0	
	計	20,061,233	99.4	20,209,691	99.5	148,458	0.7	
その他	116,494	0.6	101,777	0.5	△14,716	△12.6		
合 計	20,177,727	100.0	20,311,469	100.0	133,741	0.7		

（注）上記金額は消費税等を含みません。

「ツナ」では、きはだまぐろ製品や使い切りタイプのパウチ容器の「シーチキンSmile」が好調で、売上高は前年同期比5.4%増加しました。

「デザート」では、「朝からフルーツ」シリーズなど個食ニーズにマッチした製品が堅調でしたが、みかん缶が低調で売上高は同1.1%減少しました。

「パスタ&ソース」では、低糖質パスタ「ポボロスバCarbOFF（カーボフ）」が大幅に伸長しましたが、製品回収によりマカロニ製品の販売が減少したため、売上高は同1.0%減少しました。

「総菜」では、健康ニーズ、個食ニーズにマッチした「さば」「さんま」等の健康シリーズの缶詰およびパウチが好調で、売上高は同1.0%増加しました。

「削りぶし・のり・ふりかけ類」では、味付きざみのり「味きざみ」シリーズが好調でしたが、かつおやのり原料の高騰により価格改定したことで販売機会が減少し、売上高は同8.4%減少しました。

「ギフト・その他食品」では、包装米飯「パパッとライス」が引き続き好調でしたが、ギフトが低調で、売上高は同0.6%減少しました。

「業務用食品」では、価格改定した「削りぶし」「のり」等の乾物やマカロニ製品が低調で、売上高は同5.5%減少しました。

「ペットフード・バイオ他」では、フィッシュミール等のバイオ製品やペットフードが好調で、売上高は同6.0%増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の内容

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より10億円増加して、490億28百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2億64百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が6億79百万円、原材料及び貯蔵品が2億42百万円ならびに有形固定資産が2億17百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より5億97百万円増加して、219億49百万円となりました。これは主に、未払金が18億54百万円減少したものの、販売促進引当金が13億41百万円、支払手形及び買掛金が6億71百万円ならびに賞与引当金が1億92百万円増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より4億2百万円増加して270億79百万円となりました。これは主に、利益剰余金が2億47百万円、繰延ヘッジ損益が1億55百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の55.5%から55.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の第2四半期累計および通期連結業績予想については、平成30年6月22日の発表から変更しません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,140,820	876,324
受取手形及び売掛金	16,526,249	17,205,439
商品及び製品	7,397,638	7,512,697
仕掛品	100,162	113,538
原材料及び貯蔵品	2,920,440	3,163,323
その他	2,264,580	2,292,582
貸倒引当金	△736	—
流動資産合計	30,349,154	31,163,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,754,283	3,691,651
土地	3,505,898	3,505,898
その他(純額)	1,941,272	2,221,269
有形固定資産合計	9,201,454	9,418,819
無形固定資産	402,500	377,566
投資その他の資産		
投資有価証券	7,300,643	7,334,537
退職給付に係る資産	175,182	139,932
その他	603,162	597,385
貸倒引当金	△3,607	△3,607
投資その他の資産合計	8,075,381	8,068,247
固定資産合計	17,679,335	17,864,634
資産合計	48,028,490	49,028,540
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,215,867	13,887,750
1年内返済予定の長期借入金	500,000	—
未払金	5,049,114	3,194,733
未払法人税等	10,124	202,076
売上割戻引当金	31,247	223,568
販売促進引当金	2,703	1,344,515
賞与引当金	359,400	551,910
その他	719,487	965,044
流動負債合計	19,887,946	20,369,599
固定負債		
役員退職慰労引当金	695,740	707,003
退職給付に係る負債	7,989	8,631
その他	760,300	864,000
固定負債合計	1,464,030	1,579,635
負債合計	21,351,976	21,949,235

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,669	1,441,669
資本剰余金	942,513	942,513
利益剰余金	23,980,435	24,228,277
自己株式	△2,161,061	△2,161,061
株主資本合計	24,203,556	24,451,398
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,962,787	3,025,121
繰延ヘッジ損益	△104,082	51,364
為替換算調整勘定	△80,036	△167,428
退職給付に係る調整累計額	△305,709	△281,150
その他の包括利益累計額合計	2,472,957	2,627,906
純資産合計	26,676,514	27,079,305
負債純資産合計	48,028,490	49,028,540

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	20,177,727	20,311,469
売上原価	12,927,899	12,872,713
売上総利益	7,249,827	7,438,755
販売費及び一般管理費	6,611,811	6,790,753
営業利益	638,016	648,002
営業外収益		
受取利息	10	4
受取配当金	69,822	82,650
持分法による投資利益	—	27,538
仕入割引	8,778	8,261
賃貸料収入	20,325	18,455
その他	10,156	14,819
営業外収益合計	109,094	151,729
営業外費用		
支払利息	2,937	1,369
賃貸収入原価	9,146	9,330
持分法による投資損失	48,170	—
その他	5,702	7,303
営業外費用合計	65,956	18,003
経常利益	681,154	781,728
特別損失		
貸倒引当金繰入額	397	—
固定資産除却損	19	6,218
投資有価証券評価損	—	8,400
品質関連損失	—	160,147
特別損失合計	417	174,766
税金等調整前四半期純利益	680,736	606,961
法人税等	△7,974	189,715
四半期純利益	688,711	417,246
親会社株主に帰属する四半期純利益	688,711	417,246



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	688,711	417,246
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	238,892	62,334
繰延ヘッジ損益	△23,669	155,447
退職給付に係る調整額	23,553	15,423
持分法適用会社に対する持分相当額	△46,946	△78,256
その他の包括利益合計	191,829	154,949
四半期包括利益	880,540	572,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	880,540	572,195
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

(セグメント情報)

当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

## 3. 平成31年3月期 第1四半期決算短信(連結) 補足説明

## (1) 売上高・利益の増減要因等

(単位:百万円、%)

	前年同期		当第1四半期		前年同期比		前年同期比増減要因等	
	金額	率	金額	率	金額	率		
売上高	100.0 20,177		100.0 20,311		133	100.7	販売函数 製品群別売上高 ・ツナ ・削りぶし・ のり・ふりかけ類 ・業務用食品	△125千函 △ 2.7% +459百万円 + 5.4% △119 △ 8.4 △196 △ 5.5
売上原価	64.1 12,927		63.4 12,872		△55	99.6	・売上原価率	△0.7ポイント
売上総利益	35.9 7,249		36.6 7,438		188	102.6		
販売費及び 一般管理費	32.7 6,611		33.4 6,790		178	102.7	・販売奨励金 ・広告宣伝費	+ 54百万円 + 1.3% + 99 +32.4
営業利益	3.2 638		3.2 648		9	101.6		
営業外損益	0.2 43		0.7 133		90	310.0	・持分法による投資損失 前期 ・持分法による投資利益 当期	48百万円計上 27百万円計上
経常利益	3.4 681		3.9 781		100	114.8		
特別損益	△0.0 △0		△0.9 △174		△174	—	・品質関連損失	当期 160百万円計上
税金等調整前 四半期純利益	3.4 680		3.0 606		△73	89.2		
法人税等	△0.0 △7		0.9 189		197	—		
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	3.4 688		2.1 417		△271	60.6		
設備投資額	98	417	318	423.4			無形固定資産含む	
減価償却費	204	221	16	108.3			無形固定資産分含む	

## (2) 販売費及び一般管理費の内訳

(単位:百万円、%)

	前年同期	当第1四半期	増減額	前年同期比
販売奨励金(引当金繰入額含む)	4,201	4,255	54	101.3
広告宣伝費	308	408	99	132.4
荷造運賃・保管料	753	765	11	101.5
給料・賞与(引当金繰入額含む)	519	506	△12	97.5
退職給付費用	52	50	△2	95.9
研究開発費	39	31	△7	81.1
その他	737	772	35	104.9
合計	6,611	6,790	178	102.7